

ご質問

行政視察報告を拝見しました。どの施設もこれからの市政に活かされること期待しています。

一つ質問です。複合施設についてですが、なぜ愛知県江南市が選ばれたのでしょうか？人口は9万。社会環境も湯沢とは全く異なる地域かなと思うのですが…。同規模の市町村で成果を上げているところもあると思うのですが、まだ出来立ての施設を視察しての成果はこれからの湯沢市の複合施設建設にどのように活かされていくのか知りたいです。

ご回答

「なぜ愛知県江南市が選ばれたのか？」は、進行中の湯沢駅周辺複合施設整備事業と同一のコンサルタント会社に委託された事例であり選定しました。

「湯沢市の複合施設建設にどのように活かされるのか？」は、施設整備の手法、スキームの実例調査を兼ね整備段階でどのような議論がなされたのか等を調査し、今後の建設にあたり当局の対応について精査を行うため、また、市民の皆様にご喜ばれる施設となるようにどのような段階を経て建設・オープンとなったか確認する為に調査を実施しました。

人口規模や社会環境についてのご指摘もありましたが、整備を進める本市の事業内容「生涯学習、図書館機能、隣接民間施設整備、立地条件類似（駅前）」等に合致していることや視察先がオープン間もない施設であるからこそ視察先として選定したものです。

前号の令和6年2月号の議会だよりから、本紙の最終ページへ議会に対してのご意見・ご質問等をお寄せいただくための記事を記載しております。

早速、ご質問を頂戴しましたのでご紹介いたします。今後も、市民の皆さまからの幅広いご意見等をお聴きし、開かれた議会を目指してまいりますのでよろしくお願いたします。

なお、個別の回答のお約束はできませんが、皆さまからいただいたご意見等は、必ず湯沢市議会内で拝見し、その内容により、議会運営の参考とさせていただくとともに、場合により個人情報に配慮した上で市議会ホームページ等において広くご紹介させていただきます場合があります。

Topics

姉妹都市交流提携 60周年記念訪問団 釧路市議会が湯沢市を訪問されました

2月9日から11日まで、湯沢市と姉妹都市提携を結んでいる北海道釧路市から、提携60周年を記念し釧路市議会から畑中議長をはじめとする姉妹都市等交流促進議員連盟の訪問団5人が来湯

されました。

10日には、めずらしく雪の少ない中での開催となった犬っこまつり会場や、雄勝郡会議事堂記念館など市内を視察されました。



犬っこまつり会場



雄勝郡会議事堂記念館